

# 新春白部

発行  
日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市粕壁東  
6丁目7-12  
電話 748-5159  
FAX 748-5179

## ながほり健 埼玉16区予定候補が訴え

### くらしと平和を守る政治へ

9月26日、衆議院埼玉16区予定候補の、日本共産党ながほり健氏が、一ノ割・南地域で政策を訴えました。

#### 深刻なワーキングプア

#### 抜本的な対策を

ながほり健氏は、「賃金の



問題が深刻です。年収二百万円以下のワーキングプアの方が20年間で、850万人から1200万人に増えています。総合的な貧困対策が必要です。先日、西武百貨店の従業員などがストライキをおこないました。声を上げ、団結して、会社と交渉することは働く人の権利です。大企業と大株主への優遇税制を正し、513兆円にふくらんだ内部留保への時限的課税で、

賃上げをおこなうことが経済の好循環をつくります。

日本共産党は企業献金、政党助成金を受け取っていません。だからこそ、抜本的な対策を打ち出すことができるのです。」

#### 新しい戦前にするな

#### くらしと平和を守れ

「岸田政権は、5年間で43兆円の軍拡財源法を強行採決し、戦争する国づくりをすすめています。

日本共産党は101年間で、一貫して戦争反対、男女平等、国民主権を命がけで訴えた歴史を持つ政党として、新しい戦前にするな、くらしと平和を守れの声を皆さんとご一緒にひろげていきたいと思えます。」と訴えました。

#### 国民が主人公の日本へ

#### 切実な願い実現

一ノ割地域では、手を振っ

たり領いて応援をする市民の姿が何人もあり、インボイス制度の問題で苦しむ事業者への訪問をおこなった際には「頑張ってほしい。」と声をかけられました。

くらしと平和を守るの切実な願いを実現する、ながほり健、そして日本共産党を伸ばしていただき、ご一緒に願いを実現する道を開きましょう。

ながほり健氏は、毎週火・

金曜日の朝と午前中に春日部市内で宣伝や、訪問活動をおこなっています。

#### 宣伝予定

- ◆毎週(火)6:45春日部駅
  - ◆毎週(金)6:45一ノ割駅
  - ・毎週火・金曜日の午前中
- 市内各所で宣伝・訪問活動をおこないます。



<生活相談は日本共産党へ>

並木としえTel737-4576 大野とし子Tel746-6136 今尾やすのりTel761-3676 木下みえ子Tel734-4677

日本共産党市議団ホームページ <https://www.jcp-ka.s.ukabe.jp/>



# 市民要望最優先の予算編成を 党市議団が市民団体と懇談

日本共産党市議団は、2024年度予算編成にあたり市民要望を最大限生かし、市民一人一人を大切に市政を実現することを求めて、11月6日に岩谷市長に予算要望書を提出する予定です。

コロナ禍からの物価高騰で市民のくらしと営業が厳しさを増す中で、市民の声を直接くみ上げるために、各界で活動している市民団体、労働組合、個人の方々との懇談を進めています。

## 住宅リフォーム助成制度などが実現

昨年の予算要望は、コロナ対策をはじめとした保健・福祉の充実、地震や水害対策、まちづくりや環境問題

など生活環境整備、教育・文化・スポーツ、地域産業と雇用拡大など309項目の要望書を提出しました。

岩谷市政が初めて本格的に編成した予算で、住宅リフォーム助成制度やパートナーシップ・ファミリースイッチ制度が実現しました。また、計画の段階ですが、大沼グラウンドの陸上競技場の整備、地球温暖化対策の充実も前進しています。

## 「ご意見」ご要望をお寄せください

現在、7つの団体と懇談したほか、9月議会報告と合わせて地域ごとの市政懇談会でも参加した市民の皆さんからご意見・ご要望を寄せていただいています。

「市民が主人公」の春日部市政をめざして、市民要望の実現に全力を尽くします。ぜひ、日本共産党市議団にお気軽にご連絡ください。以下、これまで寄せられた要望の中から一部を紹介します。

## タクシー代補助は市内全域で実施を

●高齢の夫婦や一人世帯では、生きてるうちに身の回りの整理をしたい、という方が多い。家を処分するためには新たな住まいが必要だが、高齢世帯が入居できるところがない。市営のサービス付き高齢者住宅を整備してほしい。

●わが子は障害者だが、人間関係に恵まれ、働きながら障害者のソフトボールチームに入っている。グラウンドが少なく、なかなか場所を確保できないのが悩み。障

害者も使えるグラウンド、体育館を増やしてほしい。

●学校の給食調理室を早急に改善してほしい。ほとんどエアコンが設置されていないため、夏は食材を腐敗させないか心配。トイレは狭い和式トイレが一か所で男女兼用。衛生面でも調理員の人権という面でも問題。

●第4次春バス計画で路線が大幅に削られるが、その地域の代替策が示されていない。庄和地域で実証実験される「タクシー代補助制度」は、庄和地域に限らず市内全域で実施してほしい。

●議会で請願が採択された「高齢者補聴器補助」は、東京23区ではほとんどが実施している。春日部も早急にやしてほしい。

●公民館に子どもの居場所を併設するようだが、それで終わらせず「地域児童館」を作してほしい。



市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119  
10/8(日)大川医院(内科系) 備後西3-1-5 TEL734-3121 一ノ割クリニック(小児科系)  
備後東1-28-22 TEL731-1771 南桜井ばば眼科(外科系) 大倉496-14 TEL718-0111  
10/15(日)つちだクリニック(内科系)一ノ割1726 TEL733-2900 ふじばなファミリークリニック  
(小児科系) 下柳420-1 TEL797-8027 分娩館医院(外科系) 備後西5-4-28 TEL739-3883